

# 視覚障害いろは歌

## 「視覚障害いろは歌」とは

今回、視覚障害をテーマにした障害者理解促進事業を開催するに当たり、準備の段階からご協力いただいた市内の視覚障害者団体「ひとみサークル」会員の鈴木儀一郎氏が、視覚障害にまつわる様々な事柄や想いを歌った「いろは歌」を、制作・提供していただきました。これらの歌の中には、視覚障害者の日常生活やお困りごと、温かいご支援への感謝など、様々な想いが込められたものとなっています。制作者は全盲の方で、当初、「いろは歌」は点字で打たれた形で制作されました。それを訳して「かるた」の形にしてご紹介します。

い  
生きてきた  
視覚なくした  
年とった

へ  
返事して  
うなずかれても  
わからない

る  
ルーペで  
少し見えてた  
頃の本

た  
タクシーで  
行先告げても  
無い返事

ろ  
ロードレース  
合せてくれる  
伴走者

と  
時計字の  
位置で教わる  
食器の位置

を  
音訳の  
優しい声に  
聞き惚れる

れ  
レンジでの  
料理教わる  
失明者

は  
ハンデイは  
印刷物が  
読めぬこと

ち  
チャンネルは  
語り解説  
美男美女

わ  
分かれ道  
教えてもらえる  
人を待つ

そ  
そこにある  
それがわからぬ  
失明者

に  
にぶい指  
点字読んでる  
じれつたさ

り  
利用する  
デイジー図書を  
聞く夜長

か  
勘違い  
少し曲がった  
靴の先

っ  
通学で  
点字読んでる  
子をみかけ

ほ  
歩道での  
段差教える  
白杖つえの先

ぬ  
ぬれぬずみ  
シヤワーのコック  
探り当て

よ  
良い味と  
色を尋ねて  
旨さほめ

ね  
念入りな  
中継放送  
目に浮かべ

な  
納得は  
この手でふれて  
からにする

の  
乗り降りには  
しつかり白杖<sup>つえ</sup>で  
確かめて

け  
ケガさせた  
盲導犬は  
吠えもせず

あ  
赤信号  
音案内の  
交差点

み  
道しるべ  
点字ブロック  
誘導板

せ  
背もたれに  
ふれさせガイドも  
座るイス

ら  
ラッシュユでの  
人は白杖  
目にとめず

お  
音訳の  
図書聞く夜長  
寝そびれる

ふ  
ふれさせて  
ください視覚  
障害者には

さ  
差し出され  
握手する手の  
温かさ

し  
視覚者の  
手助けグッズ  
使う日々

す  
住み心地  
バリアフリーで  
無い段差

む  
向きを知る  
車のドアに  
手をそえて

く  
黒か白  
デイジー図書で  
聞く推理

こ  
心ない  
人が白杖  
邪魔にする

き  
ギザギザと  
穴の大きさ  
硬貨分け

ゑ  
エスカレーター  
ベルトの位置を  
教えてね

う  
うしろから  
押さないでね  
こわいから

や  
野菜の名  
聞いて浮かべる  
いろかたち

え  
エレベーター  
押ししてもらった  
降りる階

ゆ  
ゆるキャラの  
顔までなでる  
白い杖

ひ  
引く手より  
貸してください  
肩と腕

る  
イスの位置  
背もたれ座面  
教えてね

ま  
幕が開く  
前にも欲しい  
ミュージック

て  
テレビ見る  
ラジオは聞いて  
目に浮かべ

め  
目が見えぬ  
ことの不便さ  
不自由さ

も  
モノレール  
ホームドアある  
多摩の駅

制作者コメント  
「視覚障害いろは歌」をお読みいただき、ありがとうございます。  
ご賢明な皆様には、中途失明者の人々の助け・支えによる日常生活の一端を思っ  
ただければ、幸甚でございます。  
ひとみサークル 鈴木儀二郎